

# 史跡を活用した国営公園の整備検討業務

## 報 告 書

# 目 次

1. 史跡に関する文献、歴史的背景、これまでの経緯等整理	I-1
(1) 平城宮跡とは	I-1
1) 平城京と平城宮	I-1
2) 奈良時代	I-3
3) 平城宮跡	I-4
(2) 発掘調査の経緯	I-5
1) 保存の経緯	I-5
2) 整備事業の経緯	I-5
(3) 施設復原の経緯	I-8
1) 平城宮跡整備の経緯	I-8
2) 特別史跡平城宮跡保存整備基本構想	I-11
3) 施設の復原状況	I-14
(4) 主要復原施設の概要	I-15
1) 東院庭園	I-15
2) 朱雀門	I-20
3) 第一次大極殿正殿	I-24
2. 史跡におけるこれまでの施設の利用に関する研究成果の整理	II-1
(1) 平成7・8年度特別史跡平城宮跡の管理運営等検討業務	II-1
1) 宮跡利用実態調査	II-1
2) 宮跡利用者意向調査	II-11
3) まとめ	II-17
(2) 特別史跡平城宮跡平成15年度秋季及び冬季利用実態調査	II-20
1) 利用実態調査(通年調査)	II-20
2) 利用意向調査(秋季調査)	II-37
4) 団体及び事業者ヒアリング調査	II-56
5) 使用許可に関する調査	II-62
6) 団体及び事業者ヒアリング調査	II-65
7) まとめ	II-66
3. 史跡及びその周辺の現況調査	III-1
(1) 自然および社会的条件	III-1
1) 立地特性	III-1
2) 自然特性	III-2
3) 社会特性	III-6
4) 宮跡内施設整備状況	III-15

5) 管理状況	Ⅲ-17
6) 関連計画	Ⅲ-19
(2) 新規調査	Ⅲ-25
1) 植栽木調査	Ⅲ-25
4. 史跡及びその周辺の利用実態調査	Ⅳ-1
(1) 平城宮跡の利用者数	Ⅳ-1
(2) 利用内容	Ⅳ-3
(3) 園路交通量	Ⅳ-4
1) 調査概要	Ⅳ-4
2) 調査結果	Ⅳ-7
3) 通り抜け利用の状況	Ⅳ-22
4) 結果のまとめと基本計画における留意点	Ⅳ-26
(4) 宮跡周辺の観光者数	Ⅳ-46
5. 便益施設の需要予測及び便益施設等の整備計画	V-1
(1) 公園利用者数の予測	V-1
1) 現在の公園利用者数	V-1
2) 将来利用者数の推計	V-3
(2) 便益施設整備計画	V-7
1) 駐車場台数	V-7
2) 駐車場配置	V-11
3) トイレ	V-15
6. 事業効果の測定	Ⅵ-1
(1) 調査の概要	Ⅵ-1
1) 調査の目的	Ⅵ-1
2) 調査フロー	Ⅵ-2
3) 計測対象	Ⅵ-3
4) 計測方法	Ⅵ-3
(2) 直接利用価値の計測	Ⅵ-6
1) 計測に必要なデータの収集	Ⅵ-6
2) 直接利用価値の計測	Ⅵ-60
(3) 間接利用価値の計測	Ⅵ-61
1) 計測に必要なデータの収集	Ⅵ-61
2) 間接利用価値の計測	Ⅵ-67
(4) 非利用価値の計測	Ⅵ-68
1) サーベイデザイン	Ⅵ-68
2) アンケートの実施	Ⅵ-71
3) 支払い意思額の算出	Ⅵ-76

4) 総便益額の算出	VI-82
(5) 費用便益分析	VI-83
1) 費用データの整理	VI-83
2) 便益データの整理	VI-88
3) 費用便益分析	VI-90
参考資料	VI-92
参考1：公園事業のB/C試算	VI-93
参考2：平成35年より前に部分供用する場合のB/C試算	VI-96
参考3：アンケートシート	VI-104
アンケート結果	VI-114
7. 史跡を活用した国営公園の整備方針のとりまとめ	VII-1
(1) 基本テーマと方針	VII-1
1) 基本テーマ	VII-1
2) 理念	VII-2
3) 基本方針	VII-2
(2) ゾーニング	VII-5
1) ゾーニングの考え方	VII-5
2) ゾーニング(案)	VII-5
(3) 動線	VII-7
1) 動線計画の考え方	VII-7
2) 動線計画(案)	VII-7
3) 検討課題等	VII-7
4) ステージ毎の動線計画図ーステージ#2	VII-8
5) ステージ毎の動線計画図ーステージ#3	VII-9
6) ステージ毎の動線計画図ーステージ#4	VII-10
(4) ステージプラン	VII-11
(5) 管理運営	VII-12
1) 管理運営全体の考え方	VII-12
2) 管理運営の現況	VII-13
3) 管理運営の枠組み(案)	VII-14
8. 今後の課題と方向性の検討	VIII-1